



ごめんこうむる 蒙御免！ど田舎にしかた祭り開催

12月3日、道の駅にしかた西側の田んぼを会場に、「ど田舎にしかた祭りその十三」が開催されました。今年も、田んぼ相撲やトラクター試乗体験が復活、大きな歓声が上がっていました。また、西方中学校の生徒6人がボランティアとして活躍するなど、活気にあふれる一日でした。



▶田んぼ相撲



▶トラクター試乗体験



▲ごみは大袋で11袋もありました



▲一生懸命ごみを拾いました

まちをきれいに！ クリーン作戦

11月25日、まちづくり実行組織「すみやいまちづくりの会『いわふね』」が、わが事・丸ごと岩舟地域協議会の子ども部会と共催で、「グリーン作戦」を実施しました。岩舟中学校の生徒18名を含む地域住民40名で、岩舟中学校周辺のごみ拾いを行いました。
 気を付けて見てみると、あちこちにごみが落ちていたことがわかり、環境美化活動の大切さを実感しました。



ふじおか産業祭 2023

11月18日、藤岡総合体育館駐車場において「ふじおか産業祭 2023」が開催されました。5年ぶりの開催となりましたが、地元農産物の販売、商工農業関係の展示や出店、ステージイベント、ラッピングバスの展示など、様々な催しが開催され多くの人が集まりました。



めざせー1万本ノック！

11月25日、つがスポーツ公園にて、栃木市女子ソフトボール大会実行委員会と、ソフトボールパークプロジェクトによる「みんなで1万本ノック！」が開催されました。参加した約160名の皆さんは、大人も子どもも一致団結し、1万本達成を目指しました。
 翌26日には、第11回栃木市女子ソフトボール大会も開催され、市内外から12チームが参加しました。ナイスプレーに歓声や拍手で大盛り上がり2日間で完了。



とちぎアグリフェスタ 2023



12月2日、栃木市総合運動公園において、「とちぎアグリフェスタ 2023」が開催されました。野菜や果物の直売や地元の食材を使った食べ物の模擬店、お米や大根の無料配布、ゆるキャラじゃんけん大会など、ご来場の皆さまは5年ぶりのアグリフェスタを楽しんでいました。

身近な会場で！ シニア向けイベント

11月30日、大平西地区公民館において、高齢者の身近な場所で必要な情報をお届けしたい！をコンセプトに、大平地区包括支援センターによる「健康・福祉のイベント」が開催されました。
 ご近所に住む高齢者が会場について、みんなで椅子に座ったままで出来る体操をしたり、職員による大平地域高齢者の健康・介護の話や、社会福祉協議会大平支所職員による、社協事業の紹介を聞きました。その後の交流タイムでは、大平地域の介護事業所の方々を交え、参加者の近況や、介護や福祉の話で会話が弾み、実りある時間となりました。
 ▲なんでも相談しやすい雰囲気です



▲体も脳も体操で鍛えます

栃木で一番！
オシャレでかわいいローコスト注文住宅

WEB
 Instagram

安心価格で叶える夢のマイホーム

AOIHOME

栃木市のモデルハウス内覧お待ちしております

アオイホーム株式会社 栃木市大平町富田4020-42 Tel.0282-51-7809

女性目線の家造り

家は性能
 高密度高断熱住宅

モデルハウス
OPEN

株式会社 エレフオン
 〒328-0075
 栃木市箱森町2-47 tel.0282-25-2975
 平日 9:00~18:00 土・日・祝 10:00~18:00
 (定休日/水曜・第2日曜・第4木曜)

Design House Erewhon
 KANAKO SATO

Editor's Note 編集後記

「鬼は外、福は内。」
 今では、なんの疑問も持たずに楽しく豆まきをしています。子どもの頃は、ずっと不思議に思っていました。金棒を持った恐ろしい鬼に対して、人間の武器が豆？もっと鬼に致命的なダメージを与える武器があるのではないか？当時は、必死に家族を守る正義のヒーローでした。(塚)

2月と言えば節分。節分と言えば恵方巻、を食べるのが毎年の楽しみです。でも、そもそも子どもの頃は恵方巻なんてなかった気が・・・？と思い、調べてみたところ、20数年前に某コンビニエンスストアが『恵方巻』という名前で全国販売を始めたことが、広まったきっかけの説が。意外と最近ですね。美味しい風習が生まれるのは大歓迎です。(北)

次号
 広報とちぎ3月号は **2月20日(火) 発行**

各自治会への配布のほか、市内の公共施設、コンビニエンスストアなどの協力店舗に設置しています。市ホームページや広報紙配信サービスもご利用いただけます。

市の最新情報はWebで！

公式HP X(旧Twitter) Facebook Instagram YouTube